

# Design for

## 『経営としてのデザイン』

会社で明日から実践できるデザインづくり

# Management

## 【プログラム】

### 高橋 一郎／デザイナー・ディレクター

世界的な活動を行うデザイン会社に勤務後、商社勤務を経てフリーランスとなる。

「デザインは、単に色や形を扱うのではなく思考のプロセス」を信条とし、ブランディングや企業における人材育成、グラフィック、プロダクト、空間、ビジネスモデルなど、ジャンルを問わず民間・行政での実績を持つ。

受賞多数。

#### 主な実績

- ・日本生産性本部CI
- ・サービス産業生産性協議会VI
- ・札幌市デジタル創造プラザ ICCトータルデザイン
- ・浜岡原子力発電所「原子力館」サイン計画
- ・みなとみらいMM-21環境演出
- ・歯科治療ユニットプロダクトデザイン
- ・竜ヶ崎市サイン計画
- ・ソラリアプラザサイン計画

### 1 「企業・組織でつかえるデザイン」

会社やコミュニティなど、様々なシーンで利用可能な広義のデザインについて学んでいきます。

社会に実在する例を紹介しながら、皆様の考えを整理・拡張していき経営・運営に役立つデザインを考えていきます。

[解説編(100分ほど) + 実践編(60分ほど)]

### 2 「企業・組織のイメージを形に」

企業・組織をブランディングしていくためのプロセスと要件を理解していきます。

ブランディングを手がけるクリエイターの選定から、意識の共有・仕様のまとめ・制作管理まで、企業側に必要とされることを順を追って解説していきます。

[解説編(100分ほど) + 実践編(60分ほど)]

### 3 「表記のルール化によるメリット」

企業・組織の中でデザイン使用のためのルールを設けることで、イメージを遵守していく方法について学んでいきます。従業員や業務委託先など誰もが様々な媒体に使用できる規定を作成していきます。

[解説編(100分ほど) + 実践編(60分ほど)]

### 4 「コミュニケーション」

デザインを通じて新規顧客を獲得するためのコンテンツをワークショップ形式にて考えていきます。企業経営において顧客とコミュニケーションするための最適なツールについて企画します。

※ [ワークショップ4時間]

ICC(インターフェース・クリエイティブ・センター)は、2001年に産業振興を目的としたクリエイター支援施設の先駆けとして札幌に誕生しました。現在は、札幌が創造的なアイディアで溢れる街となるように、若手クリエイターの人材育成や、企業とクリエイターを結びつけ、コンテンツを核とした革新的なプロジェクトが創出されるように様々な支援を行っています。さらに、世界中より映像・音楽・マンガ・デザイン・ICT等のエキスパートを講師陣に迎えて、ワークショップやシンポジウムを開催することで、その知識やノウハウを札幌に蓄積させています。札幌で見たこともないようなオンラインな企業活動が増え、大きな産業に発展していくことを願っています。

